

常盤校区地域計画



平成29年4月

常盤校区コミュニティ推進協議会

目 次

1	校区の概要	1
2	地域の将来像	2
3	地域づくりの目標	3
4	主な具体的な活動	4
	【参考資料】	8

常盤校区活動団体
常盤校区の現状
常盤校区の人口推移予想(試算)

1 校区の概要

国道 190 号の分離帯に長門と周防の国境を示す石碑がある常盤校区は、1978 年に恩田校区と西岐波校区約 1.100 世帯が分離合併して発足しました。

宇部市の大きな観光拠点である風光明媚な「ときわ公園」とともに、江戸時代初期に築造された常盤湖からの恵みを受けて、市内でも温暖な地域で、緑豊かな環境下にあります。

校区においては、商業施設は衰退し、病院・介護施設はあるものの、農業等の一次産業及び工業等の二次産業は少なく、古くからの住宅や開発された住宅団地等で形成されています。

一方交通条件は、南部に JR 宇部線及び宇部空港線、中央部に国道 190 号、北部は山陽自動車道、山口宇部道路と高規格な幹線道路が走っていることで、遠くは福岡以西や広島以東へも列車や車両等を利用した移動に関しては、利便性の高い所です。

(1) 人口からみる現状

年	世帯	人口	年少	生産年齢	高齢者	後期高齢者
			~14 歳以下	15~64 歳	65 歳~	75 歳~
平成 18 年	3,576	8,749	1,308	5,500	1,941	940
平成 23 年	3,669	8,525	1,208	5,181	2,136	1,066
平成 28 年	3,780	8,319	1,110	4,695	2,514	1,170

平成 28 年常盤校区の人口 (H28.4.1 現在)

◆ 人口

男~ 3.935 人 女~ 4.384 人
合計~8.319 人〈市内 9 番目〉

◆ 65 歳以上

2.514 人〈市内 8 番目〉

◆ 高齢化率

30.2 %〈市内 17 番目〉

◆ 一人暮らし

282 人〈市内 12 番目〉

◆ 75 歳以上二人暮らし

84 世帯〈市内 12 番目〉

(2) 主な課題

① 地域福祉体制

これから先、ますます高齢化率が上がり、高齢福祉の充実はもとより、地域での福祉のネットワークづくりが望まれます。

特に隣近所とのつながりの希薄化が深刻となっており、ますます見回り体制を整備する必要があります。

② 地域内交流

少子高齢化の進行・価値観の多様化により、地域のつながりが希薄化し、住民同士の交流や、地域での相互の助け合いの機能が失われつつあります。

地域（コミュニティ）力の強化のため、活発で楽しいイベント等を通じて住民同士の交流をさらに深める必要があります。

③ 防災・減災意識、知識の向上

当地域は海岸線を走るJR宇部線を含めた国道190号から南側の地域は、標高10m以下の地帯であることから、地震や台風による津波や風水害の発生が懸念される一方、北側の常盤湖畔の周辺では急傾斜地もあり、土砂災害の発生が懸念されます。

地域の土地形状による避難訓練などを通じて、よりいっそう常日頃から防災・減災意識や知識を高める必要があります。

④ 地域自然の活用

地域の大切な文化・歴史や観光遺産を地域内外にアピールすると共に、継承する必要があります。

2 地域の将来像

『 緑豊かな自然環境を活かし ふれあい 支えあい

元気で安心して暮らせるまち 』

常盤校区は、都市公園と住宅地域が混在する地域です。

地域内の活性化を目指すなか、自然環境と共に人を活かすことを見据えて、地域住民が連携して、子どもから高齢者までの心を豊かに育み、お互いが支えあって、元気で安心して暮らせるまちづくりを目指します。

3 地域づくりの目標

(1) 福祉向上のための諸活動の推進

地元で安心して暮らせる環境づくり推進します。

- ◆民生委員、福祉委員、自治会等による高齢者及び空き家の見守り体制の推進
- ◆地域サロンの開設等による、高齢者の居場所づくりの推進
- ◆地域に存在する介護等事業所との協力体制の協調
- ◆乳幼児教室の開設等による母子福祉体制の充実
- ◆子どもから高齢者までの健康なひとづくりの推進
- ◆高齢者と障害者への支え合い保健福祉活動の向上

(2) コミュニティの力の強化及び諸活動の推進

世代間交流を通じて、地域で子どもを育て、次世代を担う若者が育ち、住み続けたいと思える愛着のあるまちを目指します。

- ◆校区4大行事の推進(運動会・夏祭り・文化祭・どんど焼き)
- ◆コミュニティスクールの推進
- ◆子どもの居場所づくりの推進
- ◆自治会女性組織の推進
- ◆子ども会活動の増大
- ◆三世代交流の充実
- ◆子ども達がイキイキと健全に育つ環境づくりの推進

(3) 安心・安全の推進

快適な生活環境の整備、災害等に強い地域づくり、防災防犯意識を高め、共に助け合う人間関係をつくり、災害に強く、犯罪のないまちづくりを推進します。

- ◆自主防災組織の強化
- ◆見守り活動の推進
- ◆地域の環境美化活動の促進
- ◆交通安全運動の啓蒙

(4) 地域資源を活用したまちづくりの推進

花と緑があふれる豊かな自然を大切にし、いつまでも地域の環境を守る風土を作っていきます。

- ◆わくわくする地域の活性化と自慢のできるふるさとづくり
- ◆地域の魅力の再発見、ウォーキングコースの整備
- ◆山炭生、亀浦古墳の保存活動

4 主な具体的活動

(1) **自治活動部** 各種団体内の諸活動の促進策及び相互の連絡調整並びに区民の意見調査、啓発等諸方策を図ります。

- まちづくりサークル、地域を学び考えるグループ等の開催
- 校区内の情報発信として「コミュニティ常盤」や班回覧等の充実
- 地域づくり研修会、ふれあい研修会、新年互礼会の活性化

事業名	事業内容	主体
まちづくり活動	総会	自治会連合会、行事活動部会、社会教育推進委員会、コミュニティ、社会福祉協議会
	広報活動	
	校区新年互礼会	
	地域づくり研修会	
	ふれあい研修会	

(2) **福祉活動部** 校区民の福祉向上のため諸活動の推進を図ります。

- 民生委員、福祉委員、自治会等による高齢者の見守り体制の推進
- 地域サロンの開設等による、高齢者の居場所づくり
- 地域に存在する介護等事業所との協力体制の協調
- 乳幼児教室の開設等による母子福祉体制の充実

事業名	事業内容	主体
高齢者等福祉事業	高齢者見守り活動	社会福祉協議会、民生児童委員協議会、なごみ学級、母子保健推進員、老人クラブ連合会、わくわく常盤
	ふれあい昼食会	
	老連親睦運動会	
	校区老連奉仕作業	
子ども福祉事業	育児サークル・カッターランド	わくわく常盤
	ときわ夏のお楽しみ会	

(3) **環境整備部** 校区内の環境整備促進に留意し、健康で文化的な生活推進活動を図ります。

- 地域の環境美化活動の促進
- ごみ出しマナーの向上
- 資源ごみの回収の推進

事業名	事業内容	主体
ポイ捨てパトロールの実施	海岸清掃〈常盤、黒崎〉	環衛連常盤支部、 自治会連合会、 老人クラブ連合会
ごみ分別指導	空缶回収、廃品回収	
ゴミの不法投棄の防止	ポイ捨てパトロール	
ゴミ出しマナーの向上	ゴミステーション分別指導	
除草作業	ふれあい除草作業〈常盤小・西岐波中〉	

(4) **安全推進部** 交通事故防止及び防犯、防火運動等生活向上の安全活動の推進を図ります。

防災・防犯意識を高め、共助可能な人間関係をつくり、
災害に強く犯罪の無い安心・安全なまちづくりを推進します。

- 自主防災組織の強化
- 減災・防犯に関する仕組みの充実
- 交通安全運動の啓蒙
- 通学時の子どもの見守り活動の実施

事業名	事業内容	主体
防災活動	自主防災活動〈防災訓練、研修会等〉	自治会連合会、自主 防災会、消防団西岐 波分団、防犯連、コ ミュニティ、交通安 全協会常盤分会、ふ れあい運動推進員 会、民生児童委員協 議会、福祉委員
	校区自主防災訓練	
防火活動	年末特別警戒	
防犯活動	防犯活動	
	ふれあい運動	
交通安全活動	全国・県民交通安全運動	
見守り活動	校区内パトロール、街頭巡回	
	常盤公園ナイトフェスティバルパトロール	
	高齢者見守り活動 〈再掲〉	

- (5) **文化教養部** 校区民の文化教養を高めるための諸活動の推進を図ります。
地域の中で互いの文化教養を高め、人と人の繋がりを増やす取組みを進めます。

- 伝統文化の行事や祭りによるふるさとづくりの継承
- 地域で容易に参加できる教室等の開催
- 人権意識の高揚
- 参加するにあたり、間口の広いイベントの実施
- 容易に参加できる教室等の開催

事業名	事業内容	主体
文化教養活動	校区民文化祭	コミュニティ、自治会連合会、社会福祉協議会、小・中学校、わくわく常盤、人権教育推進協議会
	校区慰霊祭・夏まつり	
	文化祭〈中学校・わくわく祭り〉	
	輪飾り・ミニ門松づくり	
	わら細工教室	
	七草採取・春の七草料理を楽しむ会	
	どんど焼き	
	人輝和なごみ学級	
	校区人権教育推進大会、人権参観日	

- (6) **体育振興部** 校区民の健康増進のためスポーツの推進を図ります。
子どもから高齢者まで誰もが簡単に健康づくりが可能な催しや教室等の開催を通じて、地域の健康年齢向上に努めます。

- 市のイベントに連動し、かつ気軽に参加可能なイベントの実施
- 各種団体との異世代によるスポーツ交流
- 保健、スポーツ振興等による健康増進の構築

事業名	事業内容	主体
健康増進・スポーツ振興活動	区民大運動会	コミュニティ、小・中学校、老人クラブ連合会、わくわく常盤、体育振興会、ソフトボール協会
	大運動会〈小・中学校〉	
	老人クラブ連合会親睦運動会	
	あるウォーク大会〈ウォーク&クイズ〉	
	健康講座	
ソフトボール、ソフトバレー、インディアカ大会等		

- (7) **青少年育成部** 青少年の健全育成及び組織の充実を図ります。
「地域の子どもたちは地域でも育てる」という視点で、
将来地域を支える青少年の健全育成を推進します。

- 子育てサークルの設置、学童保育の充実
- コミュニティスクール、放課後子ども教室等による、地域の大人と子どもとのふれあいの推進
- 子どもを地域で見守る活動の推進
- 子どもの居場所づくりの推進

事業名	事業内容	主体
青少年育成活動	農業体験	わくわく常盤、民生児童委員協議会、小学校PTA、ふれあい運動推進委員会、わくわく常盤
	わくわくイングリッシュ	
	子ども110番巡回〈学校安全〉〈再掲〉	
	子ども見守り活動〈再掲〉	
	通学合宿 in 常盤	

- (8) **ふるさと運動部** コミュニティ活動のために校区内にふるさと運動の推進を図ります。

- 地域の伝統文化を大切に守り継承するとともに、校区全体の活性化の推進
- 自慢できるふるさとづくりの継続
- 歴史のある地域の観光資源の啓蒙

事業名	事業内容	主体
ふるさと運動	山炭生跡、亀浦古墳整備保存活動	わくわく常盤、まちづくりサークル、自治会連合会、老人クラブ連合会
	常盤コスモスまつり	
	三世代交流大会	

【参考資料】

常盤校区活動団体

〈校区団体名簿による〉

団 体 名	事 業 内 容
自治会連合会	校区内の自治会相互の親睦、運営上必要な事項について情報交換を図り、校区の発展に協力する。
コミュニティ推進協議会	校区住民が、地域の連帯感に基づき、協調と協力を図り、住みよい校区づくりを推進する。
社会福祉協議会	校区における地域福祉の諸活動及び推進を図るとともに福祉委員との連携を図る。
体育振興会 〈自治会体育部長〉	住民の体育・体力の向上を図るため、各種体育緒行事を企画・活動している。
老人クラブ連合会	運動会やふれあいセンターの環境整備、サークル等を通じて地域の社会貢献を行っている。
人権教育推進協議会	校区の人権教育に取り組み、毎年人権教育推進大会、人権学習会を開催している。
社会教育推進委員会	校区の活性化のための企画や地域づくりに取り組み、毎年地域づくり研修会を開催している。
常盤小学校PTA	保護者と教職員が子どもの健全育成を支援するため、学校のサポート、PTA行事を開催している。
ふれあい運動推進員会	街頭補導や啓発活動を行い、青少年の健全育成に取り組んでいる。
環境衛生連合会常盤支部	きれいな校区を目指し、年2回の校区一斉清掃をはじめ、ゴミの分別指導や校区の環境衛生に寄与している。
交通安全協会常盤分会 〈自治会交通部長〉	校区内の交通事故のない明るいまちづくりをめざし、活動している。
民生児童委員協議会	地域福祉活動の担い手として、高齢者、障がい者、一人世帯等の相談を行い、関係機関との連携を図っている。
行事活動部会	毎年、校区コミュニティ行事を集約し、円滑に推進するよう調整を図っている。
母子保健推進員	きめ細やかな母子保健推進のために地域で身近な相談役として、育児サークルを開設している。
見守り連絡協議会	子どもの安全指導力を入れ、登下校時見守り活動等を行っている。

自主防災会	住民の自主的な防災活動により、災害による被害防止と軽減を図ることを目的に訓練・研修会を実施している。
放課後子ども教室 〈わくわく常盤〉	子どもの居場所づくりと健全育成のため、校区住民の協力を得ながらスポーツ・文化活動を実施している。
福祉委員会	校区内の地域福祉活動の実現を図るため、自治会内に福祉委員を置くことにより、自治会内の福祉を推進する。
防犯連絡所指導員協議会	犯罪のない明るく住みよい地域づくりのための、地域安全活動に取り組んでいる。
コミュニティ常盤編集委員会	年間3回発行の地域情報誌「コミュニティ常盤」の企画・編集・発行により、校区民の連帯感醸成を図っている。
宇部保護区保護司会	地域の安心安全と更生保護の活動を通じ、社会復帰の支援活動を行っている。
ふれあいセンター運営協議会	校区の活動拠点であるふれあいセンターの運営について協議を行い、行事や各種団体の活動を取りまとめている。
まちづくりサークル“人輝和”	休耕田を借り受けて花広場として整備し、会員相互の交流を図りながら、地域住民の憩いの場として活用している。

常盤校区の現状

自治会区	通称名	世帯数	人口	高齢者人口	高齢化率	後期高齢者人	後期高齢化率	年少者人口
1-1	亀浦東	197	408	178	43.6%	80	19.6%	32
1-2	亀浦台	142	216	107	49.5%	42	19.4%	17
1-3	亀浦西	242	489	188	38.4%	96	19.6%	56
1-4	亀浦北	231	497	136	27.4%	70	14.1%	82
2-1	北則貞	235	524	153	29.2%	61	11.6%	76
2-6	東則貞(C)	151	349	109	31.2%	45	12.9%	59
2-7	東則貞(B)	134	245	116	47.3%	53	21.6%	19
2-8	東則貞(A)	207	415	160	38.6%	77	18.6%	55
24	浜中	36	64	34	53.1%	15	23.4%	5
25	長生	7	12	11	91.7%	3	25.0%	0
27-1	岡の辻	413	967	247	25.5%	106	11.0%	145
27-2	常盤27-2	51	182	7	3.8%	0	0.0%	79
27-3	後岡の辻	341	793	255	32.2%	101	12.7%	121
28	江頭	141	349	90	25.8%	49	14.0%	52
29	大沢東	262	590	172	29.2%	96	16.3%	117
29-2	大沢県営住宅(3,4,9棟)	49	87	39	44.8%	17	19.5%	15
29-3	大沢県営住宅(5,6,7,8棟)	49	81	39	48.1%	21	25.9%	7
29-4	大沢住宅	9	24	7	29.2%	5	20.8%	4
29-5	大沢県営住宅(1,2棟)	83	192	49	25.5%	22	11.5%	52
29-6	野黒目	26	94	1	1.1%	0	0.0%	39
30	大沢西	145	337	122	36.2%	70	20.8%	53
30-2	大沢西の前	83	169	45	26.6%	26	15.4%	18
30-3	大沢西後	193	418	171	40.9%	82	19.6%	49
30-4	ペンギン村	22	45	1	2.2%	1	2.2%	8
34	常盤	10	22	11	50.0%	3	13.6%	3
35-2	宇部興産常盤AP(3,4棟)	17	61	0	0.0%	0	0.0%	26
35-3	宇部興産常盤AP(1,2棟)	18	60	0	0.0%	0	0.0%	24
35-4	興産岡の辻寮	89	89	0	0.0%	0	0.0%	0
36	常盤県営住宅	99	251	30	12.0%	12	4.8%	83
37	常盤台団地	40	108	19	17.6%	12	11.1%	9
38	グリーンタウン岡の辻	57	179	17	9.5%	5	2.8%	53
外	常盤区外	1	2	0	0.0%	0	0.0%	0
常盤校区合計		3,780	8,319	2,514	30.2%	1,170	14.1%	1,358
宇部市全区合計		78,989	168,804	51,947	30.8%	25,393	15.0%	25,482

高齢者人口：65歳以上の高齢者数
 後期高齢者：75歳以上の高齢者
 年少者人口：0～17歳の人口

高齢化率：地域の人口に、65歳以上の高齢者が占める割合
 後期高齢者率：地域の人口に、75歳以上の高齢者が占める割合

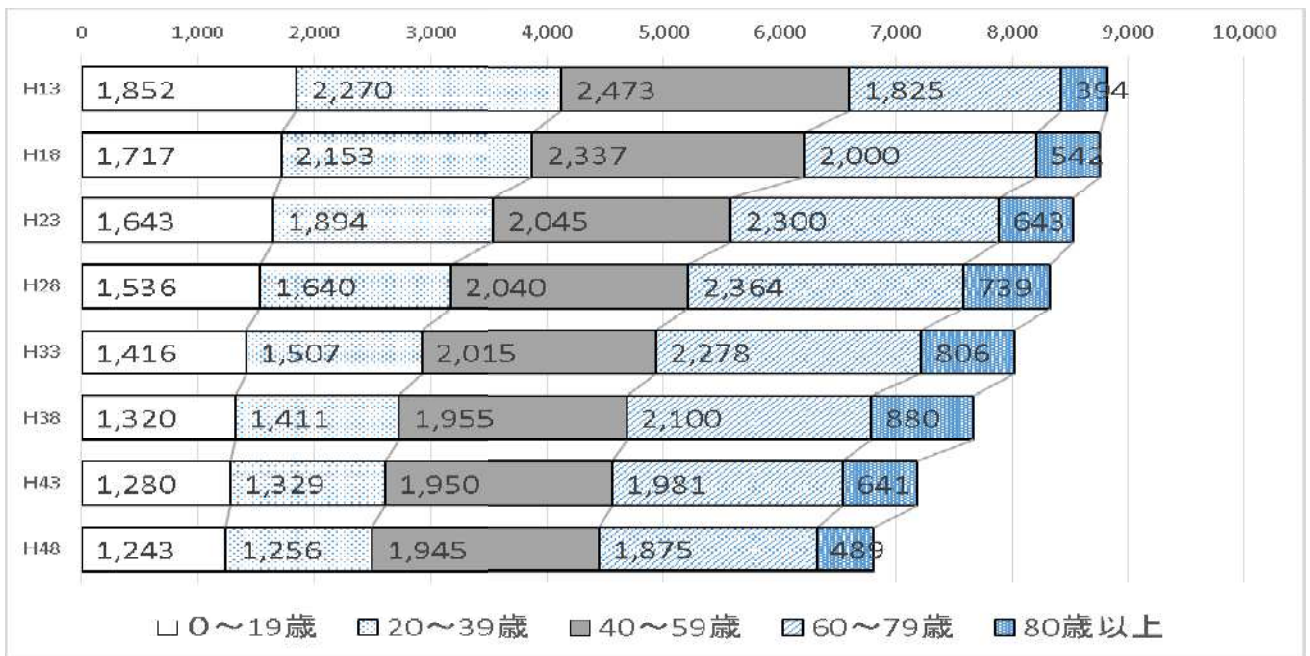
常盤校区の人口推移予想(試算)

①試算方法

- ・宇部市年齢別住民基本台帳人口(平成13年～平成28年)のデータを利用
- ・同データのうち、平成13年、平成18年、平成23年、平成28年4月1日付の男女別で、5年刻みの年齢人口から5年後の増減率を計算し、その平均から平成33年、平成38年、平成43年、平成48年の想定人口を試算。(今から20年後まで)

②試算結果概要

	平成13年 (2001)	平成28年 (2016)	平成38年 (2026)	平成48年 (2036)
0～19歳人口	1,852	1,536 -316	1,320 -216	1,243 -293
20～39歳人口	2,270	1,640 -630	1,411 -229	1,256 -384
40～59歳人口	2,473	2,040 -433	1,955 -85	1,945 -95
60～79歳人口	1,825	2,364 539	2,100 -264	1,875 -489
80歳以上人口	394	739 345	880 141	489 -250
全体の減少数		-495	-653	-1,511



- ・人口は、15年前(平成13年)に比べて、495人減少しているが、今後20年後は、1,511人減少する。(15年間で減少した人口の約3倍の人口が今後20年間で減少する。)
- ・20年後の人口は、6,808人(予想)となり、直近の校区別人口では、小羽山校区あたりの人口規模になる。(平成28年12月末現在 6,968人)
- ・60～79歳の世代は、今年(平成28年)をピークに減少する。
- ・介護認定等が増えると言われている80歳以上の世代は、10年後(平成38年)にピークを迎える。